

## 2018 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 北九州市立中井小学校 ] 担当教諭名 [ 茨木 康佑 ] ( 5年生 90名 )

相手国・地域 [ カナダ ]

海外学校名 [ Bridgewood Public School ] 担当教諭名 [ Jim Lamoureux ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイルプロジェクト	15
	外国語活動	Where do you want to go?	5
	社会科	世界とつながる日本の工業	2

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

<b>題 (テーマ)</b>	地域の産業と歴史を交流しよう
<b>メッセージ</b> (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	日本とカナダの産業の発展とその歴史を学び合い、理解し合うことで、平和な世界を築くための心を育もう。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生まれ育った地域の、産業やその歴史を調べる学習を通して、郷土愛や関心を深めることができた。</li> <li>・子ども達が、海外の友だちとの交流を通して、よりグローバルな視点をもつことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作に追われ、両国の児童同士の交流を深めるための時間が充分にとれたとは言えなかった。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の学習だけでなく、各教科の学習においても、カナダという国の名前が出るたびに、アートマイルの活動が想起され、単元の学習がより具体的な学びとして深めることにつながっているように感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科の指導においても、アートマイルの活動を基に学習を進めたり、話を膨らませることができた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	・自己紹介 VTR を制作し、動画で自国のことや、学校について紹介した。 ・同様の動画が送られてきた。	・カナダの学校の雰囲気や、子ども達の様子を動画で見ることができ、海外をより身近に感じることができ、喜んでいました。	総合
共有 テーマ学習	10月	・何をカナダ(世界)に発信していきたいかについて話し合い、地元で誇れる産業と歴史について発信することとした。	・産業について、調べ学習を行いながら、どのような壁画を描けばよいか、多くのデッサンを行った。カナダも似たような歴史があり、驚いていた。	社会 総合
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月	・地元のアーティストをお招きし、デザインや表現について、アドバイスをもらいながら、カナダの学校と話し合いプランニングを進めた。	・一つ一つのアイデアが融合し、まとまったデザインが完成した時には、達成感や、これからの期待が大きく高まった瞬間だった。	総合
創造 壁画制作	12月	・シートの下描きから完成まで、その過程を両国が動画やメッセージを送り合い、共有した。	・完成時の達成感は児童にとって大きな自信になった。同時に、カナダの子ども達の反応に興味を示し、喜んでもらえたことを知ると、更なる満足感を感じていた。	総合 外国語
評価 振り返り 自己評価	3月	・完成した壁画を鑑賞・評価し、お互いの感想を交流した。	・1つの作品を共同で制作することを通して、互いの国のことを知り、興味を深めることができた。達成感と感動を味わうことができた。	総合

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてつもない 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	5	地域の産業や歴史を調べる学習を通して、自文化に誇りをもった発言が聞こえた。
異文化を理解する力	4	自己紹介ビデオ等を観て、日本との違いに驚き、感嘆する場面があった。また、その違いをおもしろいと言う児童も多くいた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	4	全校児童にアンケート調査をしたり、その結果を基に壁画制作のプランニングをしたり、円滑に情報収集・活用ができた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	3	英語にふれる機会はあったが、双方向にコミュニケーションがとれたとは言えない。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	1	批判的には考えていない。
主体的に考え行動する力	4	自分達で考え、話し合ったテーマを基に、構想することができた。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	4	カナダについての意識が高まり、授業中にカナダに関することが出てくるとよく反応していた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	カナダの人を思いながら描く一生懸命な様子が見られた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	3	がんばって描くことができた。完成が楽しみという感想が多かったが、評価する力がついたかどうかは言えない。